

地域母子保健研修会 8.

「発達障害児の早期発見と支援（学齢期以降の育ちを見据えて）」日程表

- ＜対象＞ 母子保健分野、児童家庭母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・保育士・社会福祉士・心理士等
- ＜期間＞ 令和6年1月25日(木)～1月26日(金)
- ＜定員＞ 会場 60名 / Web 40名
- ＜目的＞ 発達障害について理解するとともに、虐待リスクとなりやすい子どもの問題行動、親の障害受容など障害児とその家庭の支援について学びます。

月日	時間	内容	講師	講師所属
1/25 (木)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて		
	10:30～12:00	乳幼児健診で役立つ 発達障害児の早期発見と支援	小枝 達也	国立成育医療研究センター副院長 こころの診療部副部長
	13:00～14:30	思春期の諸問題 ASDを中心に	齊藤 万比古	愛育相談所 所長
	14:40～16:10	発達障害を持つ子ども達の育ちを 支援する	岡田 俊	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 知的・発達障害研究部長
1/26 (金)	9:30～10:50	かんしゃくのある子どもへの親子支援	木原 望美	愛育相談所
	11:00～12:20	発達障害児の親の困りごとに 寄り添った支援	大羽 太郎	愛育学園 校長
	13:10～14:40	学齢期における薬物療法	中川 栄二	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 特命副院長、てんかん診療部長
	14:50～16:20	発達障害児の口腔保健 障害特性を考慮した乳幼児期からの 口腔機能の育成と衛生管理	木下 樹	群馬県立小児医療センター 歯科・障害児歯科部長

地域母子保健研修会 8.

「発達障害児の早期発見と支援(学齢期以降の育ちを見据えて)」開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

発達障害について理解するとともに、虐待リスクとなりやすい子どもの問題行動、親の障害受容など障害児とその家庭の支援について学びます。

2. 期間

令和6年1月25日（木）～1月26日（金）

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健分野、児童家庭母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・保育士・社会福祉士・心理士等（定員：会場 60名／Web 40名）

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和5年11月1日（水）～11月15日（水）の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用しでのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申込みください。

7. 受講料

会場にて受講 25,300円（税込）

Webにて受講 25,670円（税込）※資料郵送料 370円含む

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp